

株主・投資家の皆さまへ

# 業績報告書

vol.57



 2017年度 第1四半期決算報告

 JT NEWS

ひとの  
ときを、  
想う。 JT

# 厳しい事業環境の中、 年度見込達成に向けて順調に進捗



代表取締役社長

小泉 光臣

## 2017年度 第1四半期実績

全社の利益指標である為替一定ベースの調整後営業利益は、医薬および海外たばこ事業が利益成長したものの、国内たばこ事業の減益により、前年同期比で3.1%減少いたしました。

この減益は、国内でのたばこペーパー製品\*市場の拡大や海外での総需要の減少等を反映したものでありますが、前年同期の利益を国内・海外のたばこ事業における流通在庫充実等の一時的な要因が押し上げていたことも影響しています。

前年同期比では減益ですが、為替一定調整後営業利益の2017年度通期見込6,070億円に対し、その約4分の1にあたる1,593億円の実績であり、順調な進捗と認識しています。

営業利益・四半期利益につきましては、調整後営業利益の減少要因に加えて、不動産関連売却却益が450億円程度減少していることもあり、前年同期比それぞれ26.9%、27.5%減少いたしました。

海外たばこ事業では、新興市場におけるパフォーマンスは引き続き好調でしたが、各市場における総需要の減少、CIS諸国等での競争激化に加え、欧州における対前年での流通在庫調整による一時的な要因が不利に作用し、総販売数量は前年同期比2.9%の減少、GFB\*\*販売数量はほぼ水準となりました。

為替一定調整後営業利益は、新興市場やEP（電子たばこやたばこペーパー等のエマージング・プロダクト）への事業投資を強化した一方、数量減少影響を単価上昇効果と製造拠点最適化によるコスト削減が上回り、厳しい環境の中でも前年同期比1.5%成長となりました。

第1四半期は前年同期比での利益成長率が弱含んでおりますが、第2四半期以降は、不利な特殊要因を見込んでいないことに加え、コスト低減効果の継続等により、通期見込である9%の利益成長の達成を見込んでいます。

国内たばこ事業の紙巻販売数量は、たばこペーパーの影響を含む紙巻たばこの総需要減少に加え、前年同期におけるMEVIUSの定価改定前の駆け込み需要等の特殊要因もあり、15.3%の減少となりました。

調整後営業利益は、製造コストの低減および販促施策費用の相対的減少があったものの、紙巻販売数量の減少による減収影響が大きく、前年同期比で13.0%減少いたしました。

第1四半期は大きな減益となりましたが、一時的な要因である前年の駆け込み需要の影響は、4月以降解消されることとなります。引き続き、紙巻たばこシェアの維持・向上を図るとともに、Ploom TECHの6月末からの東京拡販に向けた準備を着実に進め、通期見込の達成に努めてまいります。

医薬事業は、導出品の販売が好調に推移したことによるロイヤリティ収入の増加を主因に、調整後営業利益は、前年同期比で増益となりました。加工食品事業につきましては、売上収益の減少はあるものの、原材料価格の下落、コスト低減の取り組み等により調整後営業利益は前年同期比で同水準となりました。

第1四半期は、通期見込の達成に向けて順調に進捗しているところでありますが、我々を取り巻く事業環境が極めて厳しいことには変わりはありません。そのような環境下においても、2017年度の通期見込を達成するとともに、将来成長に向けた事業投資を着実に実行し、中長期にわたる一桁台半ばから後半の利益成長を目指してまいります。

## 2017年度 第1四半期決算 全社実績

|                | 2016年<br>1-3月 | 2017年<br>1-3月 | 対前年同期<br>増減率 | 参考 (単位: 億円)  |            |
|----------------|---------------|---------------|--------------|--------------|------------|
|                |               |               |              | 2017年度<br>見込 | 対前年<br>増減率 |
| <b>為替一定ベース</b> |               |               |              |              |            |
| 調整後営業利益        | 1,644         | 1,593         | -3.1%        | 6,070        | +3.4%      |
| <b>財務報告ベース</b> |               |               |              |              |            |
| 売上収益           | 5,341         | 5,061         | -5.2%        | 21,100       | -1.6%      |
| 調整後営業利益(*1)    | 1,644         | 1,503         | -8.6%        | 5,870        | +0.0%      |
| 四半期利益(*2)      | 1,454         | 1,055         | -27.5%       | 4,020        | -4.7%      |

(\*1) 調整後営業利益=営業利益+買収に伴い生じた無形資産にかかる償却費+調整項目(収益および費用)\* (\*2) 親会社の所有者に帰属する四半期利益  
\*調整項目(収益および費用)= のれんの減損損失±ストラクチャリング収益および費用等

\* たばこ葉を使用し、たばこ葉を燃焼させず、加熱等によって発生するたばこペーパー（たばこ葉由来の成分を含む蒸気）を愉しむ製品カテゴリーを「たばこペーパー製品」としております

\*\* JTグループのブランドポートフォリオの中核を担う「ウィンストン」「キャメル」「メビウス」「LD」「ベンソン・アンド・ヘッジス」「グラマー」「ソプラニー」「シルクカット」「ナチュラル・アメリカン・スピリット」の9ブランドをグローバル・フラッグシップ・ブランド(GFB)としております

# 海外たばこ事業

## ✓ 今期のポイント

- 総需要減少、前年の特殊要因\*等により総販売数量は減少
- GFBシェアは、堅調に推移
- コスト低減および単価上昇効果により為替一定で増益

\*前年同期の欧州における流通在庫充実

### 業績サマリー

総販売数量

917 億本

前年同期比  
-27億本↓  
-2.9%↓

自社たばこ製品売上収益  
為替一定ベース/ドルベース

2,469 百万ドル

前年同期比  
+1百万ドル↑  
+0.0%↑

調整後営業利益  
為替一定ベース/ドルベース

875 百万ドル

前年同期比  
+13百万ドル↑  
+1.5%↑

GFB販売数量

660 億本

前年同期比  
-3億本↓  
-0.5%↓

ドルベース

2,429 百万ドル

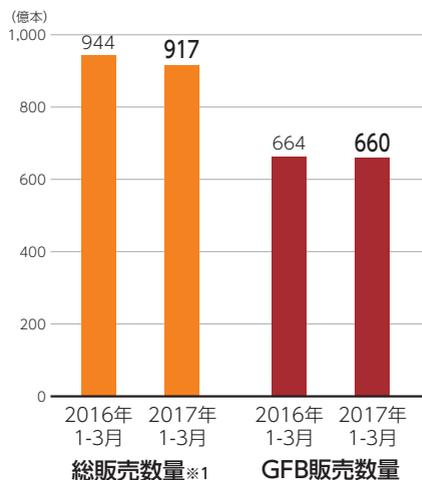
前年同期比  
-39百万ドル↓  
-1.6%↓

円ベース

920 億円

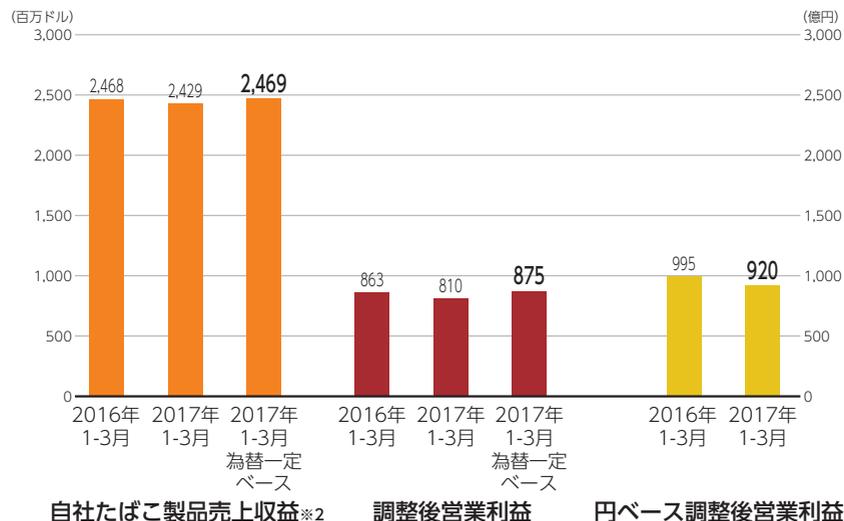
前年同期比  
-75億円↓  
-7.6%↓

### 海外たばこ事業販売数量実績



※1 水たばこ/ Emerging Products/ 製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み

### 海外たばこ事業財務実績



※2 物流事業、製造受託等を除き、水たばこ、Emerging Productsの売上込み

### 主要市場シェア (12か月移動平均)

|                   | 2016年<br>3月      | 2017年<br>3月      | 増減%pt                |
|-------------------|------------------|------------------|----------------------|
| フランス              | 21.5%            | 22.0%            | +0.5%pt              |
| イタリア              | 21.7%            | 23.4%            | +1.7%pt              |
| ロシア<br>(うちGFBシェア) | 33.6%<br>(24.3%) | 32.5%<br>(24.6%) | -1.2%pt<br>(+0.3%pt) |
| スペイン              | 22.3%            | 23.0%※3          | +0.6%pt              |
| 台湾                | 39.3%            | 40.4%            | +1.1%pt              |
| トルコ               | 30.0%            | 29.3%            | -0.7%pt              |
| 英国                | 42.0%            | 41.4%            | -0.6%pt              |

小数点第一位未満を四捨五入して表示しております  
Source : IRI, Nielsen, Logista

※3 2016年3月から2017年2月までのシェア

# 国内たばこ事業

## ✓ 今期のポイント

- 紙巻総需要の減少および前年の特殊要因\*等により、紙巻販売数量は減少
- NASの市場シェア伸長等もあり、JTシェアは堅調に推移
- 紙巻販売数量の減少により減収・減益

\*前年4月のMEVIUS定価改定前の駆け込み需要

### 業績サマリー

JT紙巻販売数量

230億本

前年同期比

-42億本↓  
-15.3%↓

自社たばこ製品売上収益

1,439億円

前年同期比

-167億円↓  
-10.4%↓

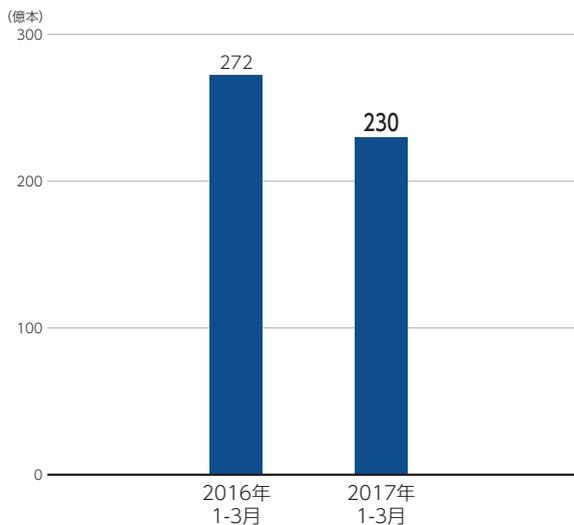
調整後営業利益

572億円

前年同期比

-85億円↓  
-13.0%↓

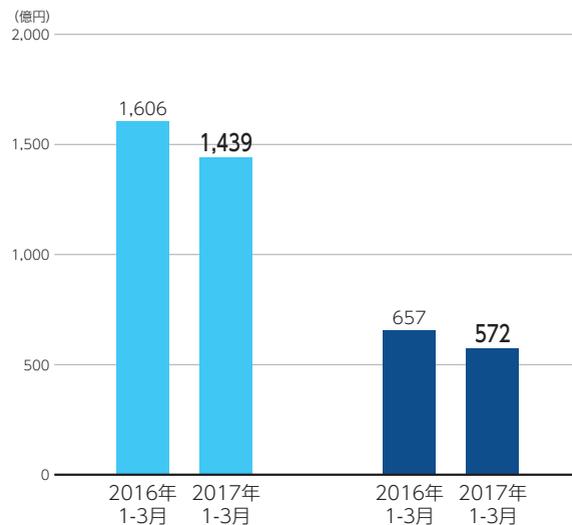
### JT紙巻販売数量実績



JT紙巻販売数量※1

※1 国内免税販売/中国事業/Emerging Productsを含まない

### 国内たばこ事業財務実績



自社たばこ製品売上収益※2 調整後営業利益

※2 輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/Emerging Productsの売上を含む

### JTシェア／注カブランドシェア

|                               | 2016年<br>1-12月 | 2017年<br>1-3月 | 増減%pt   |
|-------------------------------|----------------|---------------|---------|
| JT                            | 61.1%          | 61.0%         | -0.1%pt |
| MEVIUS                        | 31.4%          | 30.5%         | -0.9%pt |
| Winston                       | 8.0%           | 8.1%          | +0.1%pt |
| SevenStars<br>★★★★★           | 7.5%           | 7.5%          | -0.0%pt |
| NATURAL<br>AMERICAN<br>SPIRIT | 1.5%           | 1.8%          | +0.2%pt |

※3 小数点第一位未満を四捨五入して表示しております

# 医薬事業

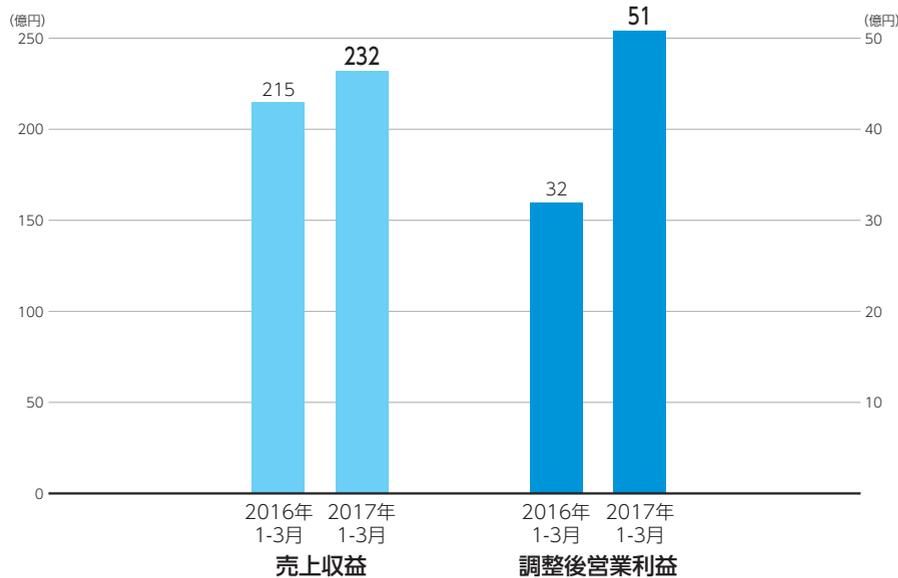
## ✓ 今期のポイント

- 導出品販売好調によるロイヤリティ収入の増加により、増収・増益

### 業績サマリー

|               |                  |              |                   |
|---------------|------------------|--------------|-------------------|
| 売上収益          | 前年同期比            | 調整後営業利益      | 前年同期比             |
| <b>232</b> 億円 | +17億円↑<br>+7.7%↑ | <b>51</b> 億円 | +19億円↑<br>+58.9%↑ |

### 医薬事業実績



# 加工食品事業

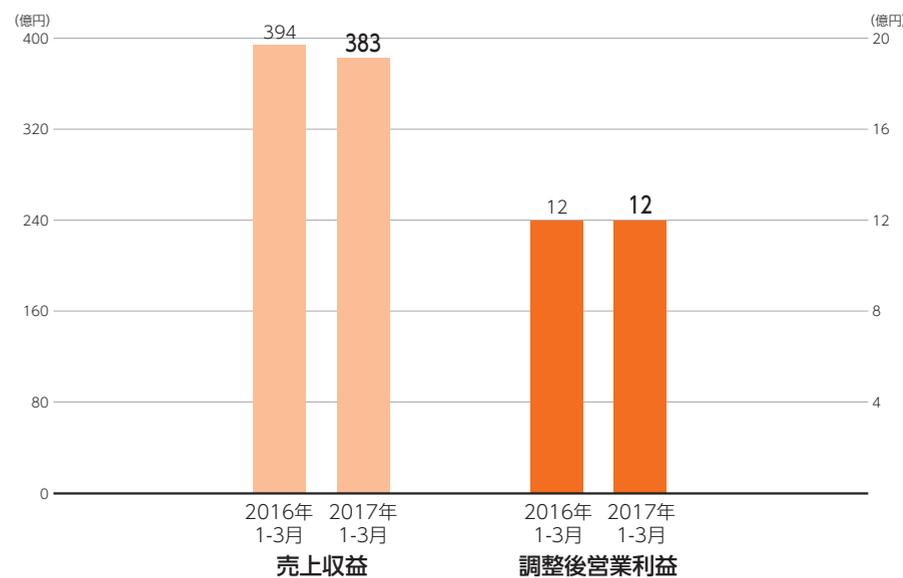
## ✓ 今期のポイント

- 原材料価格の下落およびコスト低減の取り組みにより、利益は対前年同水準

### 業績サマリー

|               |                  |              |                 |
|---------------|------------------|--------------|-----------------|
| 売上収益          | 前年同期比            | 調整後営業利益      | 前年同期比           |
| <b>383</b> 億円 | -11億円↓<br>-2.9%↓ | <b>12</b> 億円 | +0億円↑<br>+0.7%↑ |

### 加工食品事業実績



# 2017年度 第1四半期 連結財務諸表

(注) 記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

| 科目              | 2016年<br>12月末 | 2017年<br>3月末 | 増減金額     |
|-----------------|---------------|--------------|----------|
| 資産              |               |              |          |
| 流動資産            | 1,605,990     | 1,419,918    | △186,072 |
| 非流動資産           | 3,138,384     | 3,102,806    | △35,578  |
| 有形固定資産          | 680,835       | 676,778      | △4,057   |
| のれん             | 1,601,987     | 1,589,673    | △12,314  |
| 無形資産            | 423,970       | 407,205      | △16,765  |
| 投資不動産           | 18,184        | 18,033       | △151     |
| 退職給付にかかる資産      | 23,680        | 23,524       | △156     |
| 持分法で会計処理されている投資 | 123,753       | 123,218      | △535     |
| その他の金融資産        | 99,358        | 103,464      | 4,106    |
| 繰延税金資産          | 166,617       | 160,911      | △5,706   |
| 資産合計            | 4,744,374     | 4,522,724    | △221,650 |

(単位：百万円)

| 科目             | 2016年<br>12月末 | 2017年<br>3月末 | 増減金額     |
|----------------|---------------|--------------|----------|
| 負債および資本        |               |              |          |
| 負債             |               |              |          |
| 流動負債           | 1,356,574     | 1,181,545    | △175,029 |
| 非流動負債          | 859,759       | 836,709      | △23,050  |
| 負債合計           | 2,216,333     | 2,018,254    | △198,079 |
| 資本             |               |              |          |
| 親会社の所有者に帰属する持分 | 2,456,091     | 2,433,245    | △22,847  |
| 資本金            | 100,000       | 100,000      | —        |
| 資本剰余金          | 736,400       | 736,413      | 13       |
| 自己株式           | △443,822      | △443,765     | 57       |
| その他の資本の構成要素    | △303,554      | △312,969     | △9,415   |
| 利益剰余金          | 2,367,067     | 2,353,566    | △13,501  |
| 非支配持分          | 71,950        | 71,225       | △725     |
| 資本合計           | 2,528,041     | 2,504,470    | △23,571  |
| 負債および資本合計      | 4,744,374     | 4,522,724    | △221,650 |

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科目                | 2016年<br>1-3月 | 2017年<br>1-3月 | 増減金額    |
|-------------------|---------------|---------------|---------|
| 売上収益              | 534,088       | 506,138       | △27,949 |
| 売上原価              | △214,671      | △199,460      | 15,211  |
| 売上総利益             | 319,416       | 306,678       | △12,738 |
| その他の営業収益          | 57,098        | 11,770        | △45,328 |
| 持分法による投資利益        | 860           | 1,631         | 771     |
| 販売費および一般管理費等      | △173,683      | △171,122      | 2,560   |
| 調整後営業利益※          | 164,385       | 150,326       | △14,059 |
| 営業利益              | 203,692       | 148,957       | △54,735 |
| 金融収益              | 2,183         | 1,826         | △358    |
| 金融費用              | △5,537        | △8,290        | △2,753  |
| 税引前四半期利益          | 200,339       | 142,493       | △57,845 |
| 法人所得税費用           | △53,936       | △36,472       | 17,464  |
| 四半期利益             | 146,403       | 106,021       | △40,382 |
| 四半期利益の帰属          |               |               |         |
| 親会社の所有者に帰属する四半期利益 | 145,445       | 105,491       | △39,954 |
| 非支配持分に帰属する四半期利益   | 958           | 531           | △427    |
| 四半期利益             | 146,403       | 106,021       | △40,382 |

※調整後営業利益＝営業利益＋買収に伴い生じた無形資産にかかる償却費＋調整項目(収益および費用)\*

\*調整項目(収益および費用)＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益および費用等

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| 科目                  | 2016年<br>1-3月 | 2017年<br>1-3月 | 増減金額    |
|---------------------|---------------|---------------|---------|
| 四半期利益               | 146,403       | 106,021       | △40,382 |
| 税引後その他の包括利益         | △112,865      | △10,305       | 102,560 |
| 四半期包括利益             | 33,538        | 95,717        | 62,179  |
| 四半期包括利益の帰属          |               |               |         |
| 親会社の所有者に帰属する四半期包括利益 | 33,136        | 95,447        | 62,312  |
| 非支配持分に帰属する四半期包括利益   | 402           | 270           | △133    |
| 四半期包括利益             | 33,538        | 95,717        | 62,179  |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科目                      | 2016年<br>1-3月 | 2017年<br>1-3月 | 増減金額     |
|-------------------------|---------------|---------------|----------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | △172,299      | △70,520       | 101,779  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | △558,852      | △22,375       | 536,477  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 370,532       | △53,742       | △424,273 |
| 現金および現金同等物の増減額(減少)      | △360,619      | △146,636      | 213,983  |
| 現金および現金同等物の期首残高         | 526,765       | 294,157       | △232,608 |
| 現金および現金同等物にかかる為替変動による影響 | △6,910        | 352           | 7,262    |
| 現金および現金同等物の四半期末残高       | 159,235       | 147,873       | △11,363  |

## 将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社または当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象または条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- ① 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- ② たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更  
(増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティングおよび使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制および政府による調査の影響等
- ③ 国内外の訴訟の動向
- ④ 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- ⑤ 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- ⑥ 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化および需要の減少
- ⑦ 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- ⑧ 国内外の経済状況
- ⑨ 為替変動および原材料費の変動
- ⑩ 自然災害および不測の事態等

たばこ新商品紹介

香りチェンジカプセルを搭載したスーパースリム

# 「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・パープル・100's・スリム」

JTは4月下旬、天然メンソールを100%使用した「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・パープル・100's・スリム (以下オプション・パープル・スリム)」2銘柄を発売しました。

「オプション・パープル・スリム」のポイント

JT独自技術による、  
強いメンソール感・強い吸い応え、  
カプセル破碎後の強いチェンジ感

- 1 天然メンソール100%使用
- 2 香りチェンジカプセル搭載
- 3 スーパースリム

# MEVIUS

「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・パープル・5・100's・スリム」

タール値: 5mg /  
ニコチン値: 0.5mg

「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・パープル・ワン・100's・スリム」

タール値: 1mg /  
ニコチン値: 0.1mg

価格: 各440円 (20本入)

担当者コメント

JT マーケティング戦略部 ブランドマネージャー 今良太

「オプション・パープル・スリム」は、“天然メンソール100%” + “香りチェンジカプセル” という「プレミアムメンソール・オプション」ラインのスペックを踏襲しながら、このところ市場で拡大傾向にある“スーパースリム”という形状を採用しました。

「スーパースリムは吸い応えや味・香りが弱い」という既存イメージを払拭するために、「強さ」をコンセプトとした製品です。

メンソール市場におけるメビウスシェア拡大の布石となる「オプション・パープル・スリム」にご期待ください。



※このページは株主の皆様へに事業を説明する目的で作成されたものです。お客様へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません

食品新商品紹介



## 北海道産小麦使用 稲庭風細うどん3食

電子レンジ調理 鍋調理 3食入/540g

■原料にもこだわり、暑い夏の時期にも食べやすい細麺。

担当者コメント テーブルマーク(株) M&S本部 商品開発部 月原 百合香

うどんは、寒い冬の時期のイメージが強く、夏の需要は落ち込みます。そこで、テーブルマークの強みである冷凍うどんを夏の暑い時期にも召し上がっていただける商品として開発しました。

原料の小麦は北海道産にこだわり、今まで以上に小麦本来の風味と旨みを感じていただけます。さらに、麺の幅や厚さを調整し、包丁を斜めに入れてカットする製法でより角度を付けることで、食欲が落ちる暑いときにも食べやすい、つるつるなめらかなのど越しと歯切れのいい食感を味わっていただけます。



## 国産こしひかり(分割) 小盛2食、6食

電子レンジ調理 ポイル調理

2食: 200g (100g × 2個)、  
6食: 600g (100g × 2食 × 3個)

■魚沼の水を使って丁寧に炊き上げたパックごはんが食べきりやすい100gの小盛サイズに。



## CoCo 壱番屋監修 汁なしカレーまぜうどん

電子レンジ調理 1食入/312g

■CoCo 壱番屋の味を忠実に再現。食べごたえのある太麺とスパイシーなルーが相性抜群！

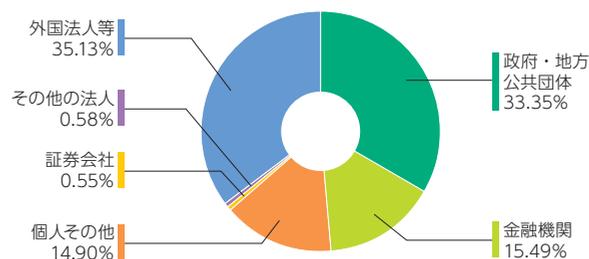
## 会社概要

商号 日本たばこ産業株式会社  
 本社所在地 〒105-8422 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号 JTビル  
 TEL.(03)3582-3111(代表) FAX.(03)5572-1441  
<https://www.jti.co.jp/>

設立 1985年(昭和60年)4月1日  
 資本金 1,000億円

## 株式の状況 2017年3月31日現在

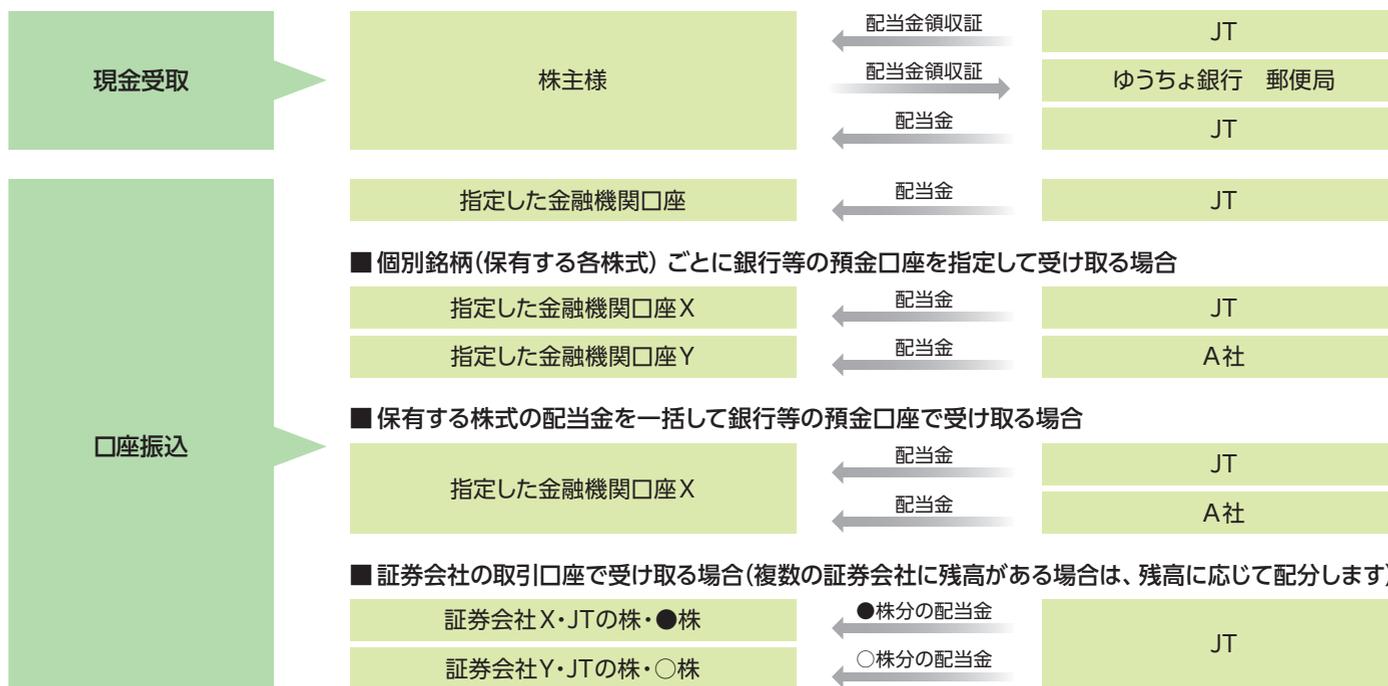
### 所有者別構成比



発行可能株式総数 8,000,000,000株  
 発行済株式の総数 2,000,000,000株  
 (自己株式 209,017,467株)  
 株主数 162,985名

## 配当金のお受け取り方法

口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます



※特別口座をご利用の株主様はご利用できません

## 株主メモ

決算期 12月31日 定時株主総会 3月

期末配当金支払株主確定日 12月31日 中間配当金支払株主確定日 6月30日 1単元の株式数 100株

公告の方法 電子公告  
 当社ホームページ (https://www.jti.co.jp/) に掲載  
 ※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

株主名簿管理人・  
 特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

### ■事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### ■お問い合わせ先・郵便物送付先

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 ☎0120-232-711 (平日9:00~17:00)

### ■特別口座に関する手続き用紙のご請求

特別口座をご利用の株主様の住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求は、特別口座管理機関 (☎0120-244-479) で24時間承っておりますので、ご利用ください

株式の諸手続き □座を開設されている証券会社までお問い合わせください

## 株式の諸手続きについて

### 証券会社でお取引をされている株主様

#### 【お手続き、ご照会内容】

- 届出住所・氏名などのご変更
- 配当金の受取方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・売渡（買増）請求
- 証券会社にて株式を管理されている株主様のマイナンバーのお届け出※

など

□座を開設している証券会社

- 郵便物の発送／返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- 書類が届かない／配当金領収証の紛失等のトラブル

など

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 特別口座をご利用の株主様

#### 【すべてのお手続き、ご照会、お問い合わせ】

- 届出住所・氏名などのご変更
- 配当金の受取方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・売渡（買増）請求
- 郵便物の発送／返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- 証券会社とのお取引がない株主様のマイナンバーのお届け出※
- その他、株式事務に関する一般的なお問い合わせ

など

#### お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 ☎0120-232-711 (平日9:00~17:00)

#### 手続き用紙のご請求先

- 音声自動応答電話によるご請求
- ☎0120-244-479 (24時間)

※市区町村から通知されたマイナンバーは株式の税務関係の手続きで必要となりますので、株主様におかれましては、お取引のある証券会社等へマイナンバーをお届けください

## 役員 2017年4月1日現在

### ■取締役

取締役会長 丹呉 泰健  
 代表取締役社長 小泉 光臣  
 代表取締役副社長 新貝 康司  
 代表取締役副社長 岩井 睦雄  
 取締役副社長 宮崎 秀樹  
 取締役 岡 素之\*  
 取締役 幸田 真音\*

\*取締役 岡 素之および幸田 真音は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です

### ■監査役

常勤監査役 中村 太  
 常勤監査役 湖島 知高  
 監査役 今井 義典\*  
 監査役 大林 宏\*

\*監査役 今井 義典および大林 宏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です

\*法令に定める監査役の数に欠くことになる場合に備え、補欠監査役 政木 道夫を選任しております

### ■執行役員

|   |       |
|---|-------|
| 社長 (CEO)  | 小泉 光臣 |
| 副社長 (副CEO、コンプライアンス・総務・法務・人事・企画・IT・ビジネスディベロップメント・監査担当) | 新貝 康司 |
| 副社長 (たばこ事業本部長)  | 岩井 睦雄 |
| 副社長 (財務・CSR・コミュニケーション担当)                              | 宮崎 秀樹 |
| 専務執行役員 (コンプライアンス・総務担当)                                | 千々岩良二 |
| 専務執行役員 (たばこ事業本部 国内たばこ事業プレジデント)                        | 佐々木治道 |
| 常務執行役員 (たばこ事業本部 中国事業部長)                               | 山下 和人 |
| 常務執行役員 (たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者)                      | 前田四郎治 |
| 執行役員 (たばこ事業本部 渉外企画室長)                                 | 福地 淳一 |
| 執行役員 (たばこ事業本部 事業企画室長)                                 | 嶋吉 耕史 |
| 執行役員 (たばこ事業本部 R&D責任者)                                 | 柴山 武久 |
| 執行役員 (たばこ事業本部 製造責任者)                                  | 大友 平和 |
| 執行役員 (たばこ事業本部 原料責任者)                                  | 小倉 健資 |
| 執行役員 (医薬事業部長)   | 藤本 宗明 |
| 執行役員 (医薬事業部 医薬総合研究所長)                                 | 大川 滋紀 |
| 執行役員 (財務責任者)  | 見浪 直博 |
| 執行役員 (CSR担当)  | 永田 亮子 |
| 執行役員 (法務担当)   | 山田 晴彦 |
| 執行役員 (人事担当)   | 廣渡 清栄 |
| 執行役員 (企画・IT担当)  | 前田 勇気 |
| 執行役員 (ビジネスディベロップメント担当)                                | 筒井 岳彦 |
| 執行役員 (コミュニケーション担当)                                    | 中野 恵  |
| 執行役員 (総務担当)   | 菊池 孝徳 |

## 株価の推移 1994年10月27日上場～2017年4月 当社株価 (東証終値、月間)



\*2006年4月1日を効力発生日として1株につき5株の割合、また、2012年7月1日を効力発生日として1株につき200株の割合で株式分割を実施しました。株価は調整後株価を示しています